

「ご協力ありがとうございました ～第1回フードドライブ～」

12月2日、田部夏稀さん、古木彩羽さん（ともに準特2年）が発起人となり、第1回大分東明高校フードドライブが実施された。2人は他の生徒と共に、5月に「食品ロス削減推進サポーター」の研修を受けて資格を取ったが、その際にフードロスに興味を持ち、実際にフードドライブをやってみようということで今回それが実現した。

初めての試みでどれくらいの協力を得られるか分からなかったものの、予想を遙かに上回る1000点以上の食品が寄贈され、第1回目のフードドライブは大成功に終わった。

そして12月6日の放課後、集まった食品を「フードバンク東九州」様に運び、子ども食堂や障がい者通所施設等の職員の皆さんに食品を受け渡すことができた。職員の皆さんから感謝の言葉を受け、2人は充実した表情であった。

<担当より>

今回のフードドライブには、趣旨に賛同し、生徒の皆さん、保護者の方、先生方から本当に数多くのご協力を頂きました。ありがとうございました。

フードバンクでもたくさんの方が喜んで下さって、今回実施して良かったと実感しました。これからも同様の取組みを行っていく予定ですので、その際もご協力をお願いします。

また、今回食品を活用して下さる施設の方より、子ども食堂や障がい者の就労支援、発達障害のことなどに興味がありボランティア等を経験したい人がいればぜひ受け入れたいとのことなので、興味がある生徒の皆さんは南館永富先生までお知らせ下さい。

